

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	34						
施設名	高山市総合福祉センター 他4施設			担当課	福祉課・こども政策課・こども家庭センター・高年介護課	内線	2942
				地域名	高山地域		
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会						

1 施設の概要

施設所在地	高山市昭和町2丁目224番地					
設置目的	障がい者、老人、母子家庭等に対して、各種の福祉事業を供与し、あわせて市民、市民組織等による福祉活動を促進し、市民福祉の推進を図る					
施設の概要	身体障がい者福祉センター、昭和老人福祉センター、昭和児童センター、母子父子福祉センター、集会室、会議室					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－	引き続き行政による管理・運営を行う。市民福祉の拠点のあり方等について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	社員・職員7人、パート・賃金(時給)3人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
月1回	施設運営状況の確認の結果、仕様書の水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	60,280	63,870	64,483	62,925
前年度増減比 (%)		6.0%	1.0%	△2.4%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者に対してアンケートを実施		件数	153 件		
	その他の手法	施設利用団体への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者の代表、社会福祉関係団体及び有識者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさについて	62.1	24.8	11.1	2.0			100
②	施設の建物、設備等について	27.4	31.4	24.2	13.1	1.3	2.6	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	いつも綺麗に安全に管理されており、職員の対応が良い。						
	②							
	③							
市に対する意見	①	駐車場が少ない。				敷地に限りがあるため、現状でご理解願いたい。 満車の際は駅西駐車場をご利用ください。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
ファミリーサポート事業の拠点提供	高山市ファミリーサポート事業の拠点として空部屋を提供し、施設の有効活用が行われている。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
こどもから高齢者まで安心して利用できる施設環境づくり	一定の時間帯に利用者が集中し部屋が確保できない時があった。
施設周辺にプランターを設置して、緑化を推進する	福祉園芸ボランティアに協力いただきプランターに植栽したほか、玄関前等の花壇に花を植えてもらった。
福祉センター利用促進	年度目標利用者数64,000人を達成できなかったものの、利用促進に努めた。(実績62,925人)

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
避難訓練の実施	職員及び利用者2回
地域の見守り研修	職員1回
交通安全研修	職員1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域住民及びボランティアとの協力・連携	近隣住民及びボランティアと施設周辺の清掃作業を実施した。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	18	11	15	22	施設使用料
	指定管理料	61,810	64,899	66,074	68,055	
	その他	123	156	183	145	負担金
収入合計		61,951	65,066	66,272	68,222	
支出	人件費	41,625	39,072	42,471	42,074	給与等
	事務費	114				
	管理費	14,428	12,614	13,295	14,337	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費	2,916	3,263	3,877	3,994	各種事業費
	公租公課	1,326	1,512	1,443	1,346	消費税
	その他					
	精算金		2,165			精算項目不用分
	納入金					
支出合計		60,409	58,626	61,086	61,751	
指定管理業務収支		1,542	6,440	5,186	6,471	
自主事業収支		26	26			
全体収支		1,568	6,466	5,186	6,471	
〔法人税〕						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	C+ (26.0)	C+	仕様書の要求水準を遵守し、計画的な修繕や備品管理の徹底、施設の緑化推進を図るとともに、利用者参加型の避難訓練を実施するなど、利用者と職員の双方に対する安全対策と適正な施設管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	C+ (19.5)	C+	清掃や整理整頓、計画的な修繕の実施により、安心して利用できる施設環境の維持に努めている。モニタリング結果では、全体的に満足度は高いもののサンプル数が少ないことから、引き続き幅広い意見聴取を行い、より良い施設運営に繋げられることを期待する。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かした地域との良好な関係の維持や、研修を通じた職員の人材育成に努めるなど、安定した管理能力を発揮している。また、障がい者雇用についても、十分な配慮がなされている。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	消灯や部分空調の徹底などにより光熱水費の抑制に取り組んでいる。今後も引き続き、経費縮減の取り組みが継続されることを期待する。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	高い利用者満足度の維持や、地域との良好な関係構築、施設の安全対策への配慮を含め、安定した管理・運営が行われている。今後も適正な施設管理に努めるとともに、利用者の増加に向けた効果的な取り組みが実施されることを期待する。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	37				
施設名	高山市荘川福祉センター・老人福祉センター	担当課	福祉課		内線 : 2942
		地域名	荘川地域		
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市荘川町新淵430番地1					
設置目的	児童、障がい者、老人、母子家庭等に対して、各種の福祉事業を総合的に供与し、あわせて市民組織等による福祉活動をすすめ、市民福祉の推進を図る					
施設の概要	事務室、相談室、集会室					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員 (人工)	常勤	パート・賃金(時給)1人				
	非常勤					

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
年2回	施設運営状況の確認の結果、仕様書の水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認

4 利用促進・サービス向上に関する状況				
施設利用者の推移				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	2,105	2,319	2,098	1,961
前年度増減比 (%)		10.2%	△9.5%	△6.5%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者にアンケートを実施			件数	21 件	
	その他の手法	施設利用団体への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者の代表、社会福祉関係団体及び有識者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさ	28.6	52.4	19.0				100
②	施設の建物・設備について	4.8	4.8	52.3	38.1			100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	いつも綺麗に管理されており、職員の対応が良い。						
	②							
	③							
市に対する意見	①	施設の老朽化、トイレの洋式化				令和8年度に男子トイレの改修を予定しています。 今後も施設の利用状況等を勘案し、対応を検討します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
こどもから高齢者まで安心して利用できる施設環境づくり	座椅子の設置や遊具の設置など安心して利用できる環境づくりを行った。
施設周辺の緑化推進	来館者等にも協力いただき、玄関前にプランター花壇を設置し緑化推進を行った。
福祉センター利用促進	年度目標利用者数(2,000人)は達成できなかったが、広報活動等により利用促進を行った。(実績1,961人)

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
避難訓練の実施	職員及び利用者2回
地域の見守り研修	職員1回
交通安全研修	職員1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
玄関前及び国道側の除雪	地域の方の協力による早期除雪により、施設利用者及び歩行者の通路を確保した。
施設周辺の緑化推進	来館者等にも協力いただき、玄関前にプランター花壇を設置し緑化推進を行った。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	5	3	3		施設使用料
	指定管理料	1,485	1,601	1,808	1,622	
	その他					
収入合計		1,490	1,604	1,811	1,622	
支出	人件費	73	86	93	107	給与等
	事務費					
	管理費	1,324	1,240	1,275	1,397	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	87	97	99	89	消費税
	その他					
	精算金		115	220		精算項目不用分
納入金						
支出合計		1,484	1,538	1,687	1,593	
指定管理業務収支		6	66	124	29	
自主事業収支						
全体収支		6	66	124	29	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書の要求水準を遵守し、計画的な修繕や備品管理の徹底、施設の緑化推進を図るとともに、利用者参加型の避難訓練を実施するなど、利用者と職員の双方に対する安全対策と適正な施設管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	清掃や整理整頓、計画的な修繕の実施により、安心して利用できる施設環境の維持に努めている。モニタリング結果では、職員の対応に関する満足度は高いもののサンプル数が少ないことから、引き続き幅広い意見聴取を行い、より良い施設運営に繋げられることを期待する
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かした地域との良好な関係の維持や、研修を通じた職員の人材育成に努めるなど、安定した管理能力を発揮している。また、障がい者雇用についても、十分な配慮がなされている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	暖房の適切な調整などにより光熱水費の抑制に取り組んでいる。今後も引き続き、経費縮減の取り組みが継続されることを期待する。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	c+	高い利用者満足度の維持や、地域との良好な関係構築、施設の安全対策への配慮を含め、安定した管理・運営が行われている。今後も適正な施設管理に努めるとともに、利用者の増加に向けた効果的な取り組みが実施されることを期待する。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	38			
施設名	高山市国府福祉センター・地域福祉センター	担当課	高年介護課	内線 : 2953
		地域名	国府地域	
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会			

1 施設の概要						
施設所在地	高山市国府町木曾垣内650番地					
設置目的	市民福祉の向上を図る。					
施設の概要	福祉センター及びトレーニングルーム 構造：鉄筋造平屋建、面積961㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－	引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員1人、パート・賃金(時給)1人				
	非常勤	パート・賃金(時給)10人				

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況				
施設利用者の推移				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	10,489	11,607	10,159	12,366
前年度増減比 (%)		10.7%	△12.5%	21.7%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口用紙を設置			件数	153 件	
	その他の手法	施設利用団体代表からの意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさ	40.5	35.9	19.0	4.6			100
②	施設の清潔さ	48.4	34.6	16.3	0.7			100
③	職員の対応	52.3	28.8	16.3	1.3		1.3	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見		①	開館日、開館時間を増やしてほしい。			現状でご理解願います。		
		②	滑りやすい部分がある。			原因となっていたマットを取り替えました。		
		③						
市に対する意見		①	トレーニング機器を増やしてほしい。			令和7年度ランニングマシンを購入しました。必要に応じ検討します。		
		②	トレーニング室に冷房を付けてほしい。			大規模な工事が必要となります。引き続き検討します。		
		③						

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
トレーニング室の機器のメンテナンスをできる限り行い、予防対策も徹底するよう心掛ける	メンテナンスや修繕について、利用者が安全かつ快適に利用できるよう努めた。
国府福祉センター及びトレーニング室の管種について、利用者のニーズ調査や委託者と情報共有を密に行う	モニタリングの実施などにより、利用者ニーズを把握し対策等を講じた。
トレーニング室を活用した健康教室の実施	別の部屋で、軽スポーツ体験交流会を実施した。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
安全運転研修	職員対象・12月2日開催・6名参加

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
まちづくり協議会との協働	部会に参加する中でサークル活動を支援し、活動が継続・活発化された。
福祉センターの貸館と事業の協働	自主活動団体と指定管理者との協働により事業をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	1,081	1,246	1,102	1,310	
	指定管理料	10,321	11,027	13,055	13,580	
	その他	51	51	52	52	負担金等
収入合計		11,453	12,324	14,209	14,942	
支出	人件費	4,985	5,189	8,245	8,996	給与等
	事務費					
	管理費	4,056	4,325	4,857	4,999	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	662	741	808	795	消費税
	その他					
	精算金		154			精算項目不用分
納入金						
支出合計		9,703	10,409	13,910	14,790	
指定管理業務収支		1,750	1,915	299	152	
自主事業収支						
全体収支		1,750	1,915	299	152	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	利用促進に取り組んでいる。地域に積極的に関わることにより貸館利用につながるなど、施設の設置目的に即した事業が行われている。モニタリング調査の結果から利用者の満足度は高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かし、市や地域関連団体との連携を密にしており、職員研修も実施するなど安定的な管理体制を維持している。当該施設以外の同種施設を管理しており、管理に関するノウハウも豊富である。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	令和4年度以降育休・育児短時間により人件費の増減が大きくなっている。前年度と比較し、利用者の増加により使用料収入が増えているほか、継続した経費の節減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	施設の設置目的に即した適正な管理運営が行われるとともに、利用促進に取り組んでいる。地域雇用による地域の活性化にも配慮し、関係団体との連携を強化するなど地域に根差した施設運営を行っている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	43					
施設名	高山市きりう福祉センター・きりう児童遊園・きりう 認知症高齢者グループホーム 他2施設	担当課	福祉課・こども政策課・高年介護課		内線	2942
		地域名	高山地域			
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社					

1 施設の概要

施設所在地	高山市桐生町8丁目44番地						
設置目的	多世代にわたる市民交流の場、社会福祉関係団体の学習または集会のための場の提供と精神障がい者グループホーム、認知症高齢者グループホーム及び児童遊園における事業の実施						
施設の概要	多世代交流プラザ、精神障がい者グループホーム、認知症高齢者グループホーム、児童遊園						
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期(前半)	きりう認知症高齢者グループホームは、民間による運営が可能な場合は民間へ譲渡	

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)				
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)		

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置		
配置人員 (人工)	常勤	パート・賃金(時給)3人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
月1回	施設運営状況の確認の結果、仕様書の水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数	(人)	4,748	4,560	4,528	4,733
前年度増減比	(%)		△4.0%	△0.7%	4.5%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者にアンケートを実施				件数	126 件
	その他の手法	施設利用団体への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者の代表、社会福祉関係団体及び有識者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ・清潔さ	54.8	23.8	21.4				100
②	職員の対応・サービスの内容	58.7	18.3	21.4			1.6	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	清掃が行き届いており気持ちよく利用ができる。						
	②	職員の対応が良い。						
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標利用者数9,000人には届かなかったが利用促進に努めた。(実績4,733人)
施設の有効利用	市内の様々な活動団体により施設が有効利用された。
職員間の情報共有	社内報の発行及び連絡会議等による情報共有を図り、質の高いサービス提供を行った。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
避難訓練の実施	職員年2回
BCP訓練の実施	職員年1回
接遇研修	職員月1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域団体への貸館提供	地域活動に部屋を提供することにより、良好な関係を築いている。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	53	61	82	74	グループホーム利用料
	指定管理料	7,200	7,987	8,781	9,098	
	その他	46	42	114	103	負担金
収入合計		7,299	8,090	8,977	9,275	
支出	人件費	3,595	3,911	4,050	4,415	職員給与等
	事務費					
	管理費	1,923	1,887	2,353	2,303	光熱水費、保守点検委託等
	事業費					
	公租公課	476	535	586	613	消費税
	その他					
	精算金	80	259	30	94	精算項目不用分
納入金						
支出合計		6,074	6,592	7,019	7,425	
指定管理業務収支		1,225	1,498	1,958	1,850	
自主事業収支						
全体収支		1,225	1,498	1,958	1,850	
[法人税]					14	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検や備品管理を徹底するとともに、災害等による事業継続計画(BCP)に基づく訓練を実施するなど、利用者と職員の双方に対する安全対策と適正な施設管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	清掃や整理整頓、計画的な修繕の実施により、安心して利用できる施設環境の維持に努めている。モニタリング結果では、全体的に満足度は高いもののサンプル数が少ないことから、引き続き幅広い意見聴取を行い、より良い施設運営に繋げられることを期待する。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かした地域との良好な関係の維持や、研修を通じた職員の人材育成に努めるなど、安定した管理能力を発揮している。また、障がい者雇用についても、十分な配慮がなされている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	消灯や部分空調の徹底などにより光熱水費の抑制に取り組んでいる。今後も引き続き、経費縮減の取り組みが継続されることを期待する。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	c+	高い利用者満足度の維持や、地域との良好な関係構築、業務継続計画に基づく利用者の安全確保への配慮を含め、安定した管理・運営が行われている。今後も適正な施設管理に努めるとともに、利用者の増加に向けた効果的な取り組みが実施されることを期待する。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	44				
施設名	高山市山王福祉センター・デイサービスセンター 他1施設	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	高山地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市森下町1丁目208番地					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造3階建、面積:2,439㎡、付帯施設:山王老人福祉センター					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員1.2人、パート・賃金(時給)0.2人				
	非常勤					

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果						
実施日	調査内容及び結果					
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。					

4 利用促進・サービス向上に関する状況						
施設利用者の推移						
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
利用者数 (人)	24,548(15,706)	25,528(16,923)	26,805(17,433)	25,392(16,981)		
前年度増減比 (%)		4.0%(7.7%)	5.0%(3.0%)	△5.3%(△2.6%)		

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置			件数	263 件	
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	42.6	20.2	32.7	3.8	0.8		100
②	サービス内容	50.6	21.3	26.2	0.8		1.1	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	建物が老朽化している。				対応可能な部分については、修繕等を実施します。		
	②	前の利用者の片付けが充分でない時がある。				使用後の清掃について、利用団体へ改めて周知します。		
	③							
市に対する意見	①	備品が老朽化している。				必要に応じ、更新を検討します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数15,100人を達成(実績16,981人、達成率112.5%)
施設の有効利用	高齢者の活動団体(介護予防等)など、施設が有効に利用された。
職員間の情報共有	社内報の発行及び連絡会議等により情報共有を図り、質の高いサービス提供をおこなった。

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域団体への貸館提供	高齢者活動団体をはじめ、地域の介護職員研修会等、施設が有効に活用された。

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容	
収入	使用料	18	45	38	48	
	指定管理料	24,194	25,214	27,289	26,955	
	その他	1,089	1,001	1,098	1,103	負担金等
収入合計		25,301	26,260	28,425	28,106	
支出	人件費	6,809	6,925	7,088	6,623	給与
	事務費					
	管理費	17,511	16,856	18,523	17,218	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	686	821	820	744	消費税
	その他					
	精算金			115	115	精算項目不用分
納入金						
支出合計		25,006	24,602	26,546	24,700	
指定管理業務収支		295	1,658	1,879	3,406	
自主事業収支						
全体収支		295	1,658	1,879	3,406	
[法人税]					27	

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理する本部として、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	45	
施設名	高山市ふれあい老人デイサービスセンタ	担当課 高年介護課
	—	地域名 高山地域
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社	

1 施設の概要						
施設所在地	高山市名田町3丁目1番地3					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	老人デイサービスセンター					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人、パート・賃金(時給)0.1人				
	非常勤					

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果						
実施日	調査内容及び結果					
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。					

4 利用促進・サービス向上に関する状況						
施設利用者の推移						
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
利用者数 (人)	1,910	2,001	2,082	1,866		
前年度増減比 (%)		4.8%	4.0%	△10.4%		

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	16 件	
	その他の手法	なし						
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	31.3	18.8	50.0				100
②	サービス内容	75.0	12.5	6.3	6.3			100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況						
実施内容			実績及び評価			

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会へ積極的に参加し、職員の質と接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容	
収入	使用料					
	指定管理料	872	968	874	934	
	その他					
収入合計		872	968	874	934	
支出	人件費	486	495	506	473	給与
	事務費					
	管理費	309	382	264	304	委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	56	50	65	62	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		851	927	835	839	
指定管理業務収支		21	41	39	95	
自主事業収支						
全体収支		21	41	39	95	
[法人税]					1	

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。山王デイサービスセンターのサテライト事業所として利用者の意見の把握に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	冷暖房の適温管理のほか、点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	47				
施設名	高山市清見老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	清見地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市清見町三日町414番地1					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造2階建、面積:547㎡、付帯施設:清見保健センター					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人、パート・賃金(時給)0.1人				
	非常勤					

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況					
施設利用者の推移					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
利用者数 (人)	7,281(1,154)	7,372(1,351)	7,323(1,134)	7,259(1,167)	
前年度増減比 (%)		1.2%(17.1%)	△0.7%(△16.1%)	△0.9%(2.9%)	

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	56 件		
	その他の手法							
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	28.6	21.4	44.6	3.6		1.8	100
②	サービス内容	53.6	10.7	33.9			1.8	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①	トイレが古い。増やしてほしい。				現状でご理解願います。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数900人を達成(実績1,167人、達成率129.7%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	2,504	2,179	3,283	4,021	
	その他					
収入合計		2,504	2,179	3,283	4,021	
支出	人件費	486	495	506	473	給与
	事務費					
	管理費	1,848	1,652	2,631	3,413	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	58	81	23	19	消費税
	その他					
	精算金	100			100	精算項目不用分
納入金						
支出合計		2,492	2,228	3,160	4,005	
指定管理業務収支		12	△49	123	16	
自主事業収支						
全体収支		12	△49	123	16	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れ取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の適温管理のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	48				
施設名	高山市荘川老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	荘川地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市荘川町新淵360番地1					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	老人デイサービスセンター 構造:鉄骨造2階建、面積:653㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人、パート・賃金(時給)0.1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	4,294	4,207	3,619	3,323
前年度増減比 (%)		△2.0%	△14.0%	△8.2%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布				件数	21 件	
	その他の手法								
	意見交換会								
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計	
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	38.1	28.6	33.3				100	
②	サービス内容	52.4	28.6	14.3	4.8			100	
③									
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応			
指定管理者に対する意見	①								
	②								
	③								
市に対する意見	①								
	②								
	③								

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	1,675	1,521	1,786	2,060	
	その他					
収入合計		1,675	1,521	1,786	2,060	
支出	人件費	487	495	506	473	給与
	事務費					
	管理費	1,168	1,093	1,075	1,365	委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	31	32	65	40	消費税
	その他					
	精算金			90	67	精算項目不用分
	納入金					
支出合計		1,686	1,620	1,736	1,945	
指定管理業務収支		△11	△99	50	115	
自主事業収支						
全体収支		△11	△99	50	115	
〔法人税〕					1	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れ取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の適温管理のほか、点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	49				
施設名	高山市一之宮老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	一之宮地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要							
施設所在地	高山市一之宮町1273番地						
設置目的	市民福祉の向上						
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:1,070㎡						
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	老人サービスの専用施設とし、福祉センターの機能については、施設のあり方について検討する。	

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況							
管理職員の配置							
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人、パート・賃金(時給)0.1人					
	非常勤						

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果							
実施日	調査内容及び結果						
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。						

4 利用促進・サービス向上に関する状況							
施設利用者の推移							
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
利用者数 (人)	5,851	5,532	5,514	5,328			
前年度増減比 (%)		△5.5%	△0.3%	△3.4%			

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	30 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	50.0	13.3	30.0	3.3		3.3	100
②	サービス内容	60.0	16.7	20.0			3.3	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	室内が寒い。			適切な温度管理に努めます。			
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況							
実施内容				実績及び評価			

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	3,120	3,302	3,230	3,095	
	その他					
収入合計		3,120	3,302	3,230	3,095	
支出	人件費	487	495	506	473	給与
	事務費					
	管理費	2,273	2,401	2,317	2,204	光熱費、修繕費、委託費等
	事業費					
	公租公課	105	91	107	141	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		2,865	2,987	2,930	2,818	
指定管理業務収支		255	315	300	277	
自主事業収支						
全体収支		255	315	300	277	
[法人税]					2	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	冷暖房の適温管理のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	50				
施設名	高山市久々野老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	久々野地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市久々野町無数河859番地1					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造2階建、面積:1,570㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人、パート・賃金(時給)0.1人				
	非常勤					

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果						
実施日	調査内容及び結果					
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。					

4 利用促進・サービス向上に関する状況						
施設利用者の推移						
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
利用者数 (人)	9,905(932)	9,878(830)	9,785(1,004)	9,840(993)		
前年度増減比 (%)		△0.3%(△10.9%)	△0.9%(21.0%)	0.6%(△1.1%)		

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置			件数	105 件	
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	41.0	17.1	38.1	1.0		2.9	100
②	サービス内容	61.0	14.3	22.9	1.0		1.0	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	足元が寒い。				適切な温度管理に努めます。		
	②							
	③							
市に対する意見	①	駐車場が狭い。				現状でご理解願います。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況						
実施内容			実績及び評価			

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数2,800人は達成できなかったが、周辺施設の整備等の影響も大きい。(実績993人、達成率35.5%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	1				
	指定管理料	7,727	7,673	8,643	8,455	
	その他	113	109	106	105	負担金等
収入合計		7,841	7,782	8,749	8,560	
支出	人件費	973	989	1,013	946	給与
	事務費					
	管理費	6,735	6,747	7,008	6,664	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	98	76	159	179	消費税
	その他					
	精算金	45			34	精算項目不用分
納入金						
支出合計		7,851	7,812	8,180	7,823	
指定管理業務収支		△10	△30	569	737	
自主事業収支						
全体収支		△10	△30	569	737	
[法人税]					6	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の適温管理のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同様業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	51				
施設名	高山市朝日老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	朝日地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市朝日町万石328番地					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:1,146㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置		
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.3人、パート・賃金(時給)0.3人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況					
施設利用者の推移					
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
利用者数 (人)	5,707(823)	5,622(904)	6,746(1,484)	6,366(899)	
前年度増減比 (%)		△1.5%(9.8%)	20.0%(64.2%)	△5.6%(△39.4%)	

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	39 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	28.2	20.5	43.6			7.7	100
②	サービス内容	56.4	17.9	20.5	2.6		2.6	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数700人を達成(実績899人、達成率128.4%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	7,520	8,083	8,661	8,833	
	その他					
収入合計		7,520	8,083	8,661	8,833	
支出	人件費	2,431	2,473	2,531	2,365	給与
	事務費					
	管理費	4,422	4,271	4,673	4,862	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	305	348	334	322	消費税
	その他					
	精算金			200	200	精算項目不用分
納入金						
支出合計		7,158	7,092	7,738	7,749	
指定管理業務収支		362	991	923	1,084	
自主事業収支						
全体収支		362	991	923	1,084	
[法人税]					8	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同様業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	52				
施設名	高山市高根老人デイサービスセンター・福祉センター 他2施設	担当課	高年介護課・こども家庭センター	内線	2953
		地域名	高根地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市高根町上ヶ洞340番地1					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター					
	構造:木造2階建、面積:745㎡、付帯施設:高根母子ふれあいセンター					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人、パート・賃金(時給)0.1人				
	非常勤					

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況				
施設利用者の推移				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	671(5)	625(49)	967(49)	637(39)
前年度増減比 (%)		△6.9%(880.0%)	54.7%(0.0%)	△34.1%(△20.4%)

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	14 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	35.7	7.1	50.0		7.1		100
②	サービス内容	50.0	7.1	42.9				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数200人は達成できなかったが、利用促進に努めた。(実績39人、達成率19.5%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	4,829	3,709	4,790	4,769	
	その他					
収入合計		4,829	3,709	4,790	4,769	
支出	人件費	487	495	506	473	給与
	事務費					
	管理費	4,348	3,908	4,093	4,167	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	32	5	109	103	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		4,867	4,408	4,708	4,743	
指定管理業務収支		△38	△699	82	26	
自主事業収支						
全体収支		△38	△699	82	26	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の適温管理のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	53				
施設名	高山市国府老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	国府地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町木曾垣内650番地					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	老人デイサービスセンター 構造：鉄筋コンクリート造2階建、面積：930㎡、付帯施設：国府保健センター					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－	施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人、パート・賃金(時給)0.1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	8,958	8,881	9,267	9,449
前年度増減比 (%)		△0.9%	4.3%	2.0%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布				件数	58 件	
	その他の手法								
	意見交換会								
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計	
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	39.7	19.0	36.2	1.7		3.4	100	
②	サービス内容	65.5	13.8	20.7				100	
③									
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応			
指定管理者に対する意見	①								
	②								
	③								
市に対する意見	①	トイレが少ない。				現状でご理解願います。			
	②								
	③								

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	5,142	5,172	6,668	5,977	
	その他	1,116	941	1,272	1,304	負担金
収入合計		6,258	6,113	7,940	7,281	
支出	人件費	486	495	506	473	給与
	事務費					
	管理費	5,706	5,575	6,437	5,901	光熱水費、修繕費、委託費等
	事業費					
	公租公課	58	16	118	186	消費税
	その他					
	精算金					
	納入金					
支出合計		6,250	6,086	7,061	6,560	
指定管理業務収支		8	27	879	721	
自主事業収支						
全体収支		8	27	879	721	
〔法人税〕					6	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	54		
施設名	高山市上宝老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課
		地域名	上宝地域
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社		

1 施設の概要							
施設所在地	高山市上宝町在家1570番地1						
設置目的	市民福祉の向上						
施設の概要	老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:712㎡						
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	施設のあり方について検討する。	

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況							
管理職員の配置							
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人、パート・賃金(時給)0.1人					
	非常勤						

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果							
実施日	調査内容及び結果						
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。						

4 利用促進・サービス向上に関する状況							
施設利用者の推移							
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
利用者数 (人)	4,456	4,331	3,956	3,322			
前年度増減比 (%)		△2.8%	△8.7%	△16.0%			

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	28 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	57.1	21.4	17.9			3.6	100
②	サービス内容	75.0	10.7	14.3				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況							
実施内容				実績及び評価			

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	1,455	1,431	1,737	2,128	
	その他					
収入合計		1,455	1,431	1,737	2,128	
支出	人件費	486	495	506	473	給与等
	事務費					
	管理費	904	873	1,177	1,482	委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	77	81	63	36	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		1,467	1,449	1,746	1,991	
指定管理業務収支		△12	△18	△9	137	
自主事業収支						
全体収支		△12	△18	△9	137	
[法人税]					1	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の適温管理のほか、点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	55				
施設名	高山市丹生川老人いこいの家	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	丹生川地域		
指定管理者	(公社)高山市シルバー人材センター				

1 施設の概要

施設所在地	高山市丹生川町坊方2190番地1					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター 構造:鉄骨造平屋建、面積:800㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	パート・賃金(時給)1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	361	255	235	157
前年度増減比 (%)		△29.4%	△7.8%	△33.2%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布、窓口への用紙設置			件数	42 件	
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用しやすさ	54.8	2.4	42.9				100
②	施設の清潔さ	54.8	2.4	42.9				100
③	職員の対応	57.1	42.9					100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者の施設等に対する要望調査	利用者ニーズをアンケート調査で確認した。
地域の高齢者利用に対する各団体等との協力と連携	利用促進等、関係団体へ依頼した。
限られた運営費での効率的な運営	経費節減に努めた。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1～2回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
長寿会等への管理運営への理解と利用促進のお願い	長寿会等の各種団体と連携を図り、活動をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	1,471	1,662	1,537	1,555	
	その他					
収入合計		1,471	1,662	1,537	1,555	
支出	人件費	330	349	330	328	給与
	事務費					
	管理費	662	686	692	654	光熱水費、委託費等
	事業費					
	公租公課	78	74	89	77	消費税
	その他					
	精算金		132			精算項目不用分
	納入金					
支出合計		1,070	1,241	1,111	1,059	
指定管理業務収支		401	421	426	496	
自主事業収支				△38		
全体収支		401	421	388	496	
〔法人税〕						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	C+ (26.0)	C+	仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	C+ (19.5)	C+	利用促進に向けて長寿会や地域関連団体にPRを行い、利用者の拡大に努めている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性である地域高齢者の経験を活かすことで地域活性化を図りながら、安定した管理運営に努めている。また、当該施設以外の施設も管理しており、管理運営ノウハウも蓄積されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	光熱水費などの抑制に努め、適正かつ健全に予算執行されている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (68.0)	C+	地域高齢者の経験を活かした地域活性化に配慮し、高齢者の活動拠点として適切な施設管理や運営がなされている。地域関連団体との連携を図り、利用者拡大に努めている。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	56				
施設名	高山市国府老人いこいの家	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	国府地域		
指定管理者	(公社)高山市シルバー人材センター				

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町木曾垣内706番地					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター 構造: 木造平屋建、面積: 684㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	一	引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	契約社員等(月給)1人
	非常勤	パート・賃金(時給)1人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	1,549	1,420	982	1,395
前年度増減比 (%)		△8.3%	△30.8%	42.1%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布、窓口への用紙設置			件数	74 件	
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用しやすさ	28.4	36.5	32.4	2.7			100
②	施設の清潔さ	28.4	27.0	40.5	4.1			100
③	職員の対応	29.7	28.4	35.1	4.1		2.7	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	施設が古い。冬寒い。				適切な温度管理に努めます。		
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
健康教室開催(2回)	11月19日、26日、福祉サービス公社の協力を得て開催

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者の施設等に対する要望調査	利用者ニーズをアンケート調査で確認した。
地域の高齢者利用に対する各団体等との協力と連携	利用促進等、関係団体へ依頼した。
限られた運営費での効率的な運営	経費節減に努めた。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1～2回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
長寿会等への管理運営への理解と利用促進のお願い	長寿会等の各種団体と連携を図り、活動をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	2,046	2,215	2,368	2,389	
	その他					
収入合計		2,046	2,215	2,368	2,389	
支出	人件費	316	305	349	489	給与
	事務費					
	管理費	1,623	1,441	1,633	914	光熱水費、委託費等
	事業費					
	公租公課	46	38	70	66	消費税
	その他					
	精算金	75	122			精算項目不用分
納入金						
支出合計		2,060	1,906	2,052	1,469	
指定管理業務収支		△14	309	316	920	
自主事業収支				△56	△56	
全体収支		△14	309	260	864	
〔法人税〕						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用促進に向けて長寿会や地域関連団体にPRを行ったほか、自主事業として健康教室を開催し、利用者の拡大に努めている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性である地域高齢者の経験を活かすことで地域活性化を図りながら、安定した管理運営に努めている。また、当該施設以外の施設も管理しており、管理運営ノウハウも蓄積されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	光熱水費などの抑制に努め、適正かつ健全に予算執行されている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	地域高齢者の経験を活かした地域活性化に配慮し、高齢者の活動拠点として適切な施設管理や運営がなされている。地域関連団体との連携を図り、利用者拡大に努めている。